



# 日本慢性期医療協会 DPC研修会 開催のご案内

## ～DPCの基礎知識から実践まで～

平成30年度診療・介護報酬改定にみられるように、今、病院あるいは施設の多機能化が進められ、病院では治療機能を重視し、在宅等への復帰が目指すところとなってまいりました。そして、一般病床、療養病床の区別がなくなる時代が近づいております。

療養病棟では現在、医療区分・ADL区分による評価が行われておりますが、今改定により、許可病床200床以上病院の療養病棟入院基本料を算定している病院にもDPCデータの提出が求められることになりました。やがてはすべての入院基本料を算定している医療機関にDPCデータの提出が求められるようになります。

医療区分では疾患名と病態像が混在しており、また区分判定に必要な項目のチェックのみしか求められていないため、患者の状態を正確にデータ化するには不十分です。今後、DPCデータを集約していくことにより、様々な病床が同じ評価に基づきデータ比較することができ、より適正な評価を得ることができるようになってまいります。

このような方向性を見据え、現在、データ提出を求められていない病院におかれましても是非、早期にご準備いただきデータ提出に取り組める体制づくりを勧めさせていただきますようお願いいたします。

今回の研修会では、厚生労働省からの実務的なご講演をいただくとともに、これまでDPCを牽引してこられました松田晋哉先生を講師にお招きしております。どうぞ奮ってご参加ください。

【日 程】 平成31年1月11日（金）9：30～16：30

【場 所】 東京研修センター（東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階）

【定 員】 140名（先着順） ※定員に達した段階で申込受付を締切ります。

【参加費】 日本慢性期医療協会会員13,000円 会員外25,000円（昼食を含む）

【申込締切】 平成30年12月17日（月）

### プログラム（予定）

9：30～ 10：00	<b>慢性期医療におけるDPCデータ提出の必要性</b> 講師：池端幸彦（日本慢性期医療協会 副会長・中医協入院医療等の調査評価分科会委員）
10：00～ 11：00	<b>慢性期医療のこれから</b> 講師：武久洋三（日本慢性期医療協会 会長）
11：10～ 12：20	<b>DPCデータ提出の実際（1）</b> 講師：渡井一輝（厚生労働省保険局医療課 主査）
12：20～ 13：10	<b>昼食休憩</b>
13：10～ 14：00	<b>DPCデータ提出の実際（2）</b> 講師：金子友和（平成医療福祉グループ 総務部部長）
14：10～ 15：20	<b>DPCデータの今後の方向性</b> 講師：松田晋哉（産業医科大学医学部公衆衛生学 教授）
15：30～ 16：30	<b>日本慢性期医療協会のDPCデータへの取組み</b> 講師：矢野 諭（日本慢性期医療協会 副会長・診療機能評価基準委員会 委員長）



# 日本慢性期医療協会 D P C 研修会

日 程：平成31年1月11日（金）9：30～16：30

場 所：東京研修センター（東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階）

定 員：140名（先着順） ※定員に達した段階で申込受付を締切ります。

参加費：日本慢性期医療協会会員13,000円 会員外25,000円（昼食を含む）

## 日慢協 D P C 研修会 参加申込書

返信先 FAX: 03-3355-3122 日本慢性期医療協会事務局

申込締切：平成30年12月17日（月）

貴施設名

〒

日本慢性期医療協会	
<input type="checkbox"/>	会員施設
<input type="checkbox"/>	非会員施設

住 所

TEL ( )

E-mail

(ブロック体でお願い致します)

連絡担当者氏名

役職

ふりがな 参加者氏名	役職	職種

※ 連絡担当者様宛に、参加案内や参加費請求書等を平成30年12月下旬頃にお送りいたします。

※ 満席のため参加受付を終了している場合は、お申込み後3営業日以内にご連絡いたします。